



新川崎・創造のもり 慶應義塾大学 新川崎 (K²) タウンキャンパス



オープンセミナー

リアルハプティクスでロボットが進化する

1980年のロボット元年以来、ロボットはどれだけ人に近づいたでしょうか。画像など各種のセンサ情報が広く利用されるようになったものの、ロボットの操作対象に対する適応能力は依然として乏しい。私たち人間は日常活動のかなりの部分を無意識的な動作で占めており、これはセンサ情報で補えない先天的ともいえる能力である。人間が巧みに対象に適応して動作するのはこのような無意識的な能力が発達しているからである。次世代のロボットにはこのような高度な適応能力が不可欠である。ハプティクス研究センターの最近の研究で、リアルハプティクスとAIを組み合わせることで人間の持つ無意識的な適応能力がロボットで実現できることを見出した。ロボットの飛躍のときが到来したのである。

2022.11.25

13:30 ▶ 15:20

金

事前申込制
無料
Zoom 開催

第一部 13:30-14:00

『ロボットはどれだけ人に近づくか』

慶應義塾大学 ハプティクス研究センター センター長
特任教授 大西 公平



大西 公平 特任教授

第二部 14:00-14:20

『リアルハプティクスの活用事例について』

慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン工学科
准教授 野崎 貴裕



野崎 貴裕 准教授

第三部 14:20-14:40

『プラント運転現場の仕事改革！』

～3K作業を快適な環境下での軽作業に変える～
★一般財団法人エンジニアリング協会「エンジニアリング奨励特別賞」受賞
日鉄エンジニアリング株式会社
技術統括センター 制御技術部
執行役員 古家 秀彦 氏



古家 秀彦 氏

第四部 14:40-15:00

『原油採取設備へのリアルハプティクス技術の適用』

～異常の早期検知を含む操業状態把握の精度向上～

株式会社 INPEX
新分野事業本部新分野事業ユニット
コーディネーター 高木 元太 氏



高木 元太 氏

Q&A 15:00-15:20

※新川崎タウンキャンパスでのデモ体験ご希望の方、ご相談ください。

お申込み <https://www.k2.keio.ac.jp/>

✉ k2tc@info.keio.ac.jp

f keiok2

主催 川崎市・慶應義塾大学

協力 公益財団法人川崎市産業振興財団・川崎信用金庫

問合せ先 慶應義塾大学新川崎タウンキャンパス事務室

慶應新川崎タウンキャンパス 検索

